

本町は「日本でもっとも美しい村」連合に加盟しています。



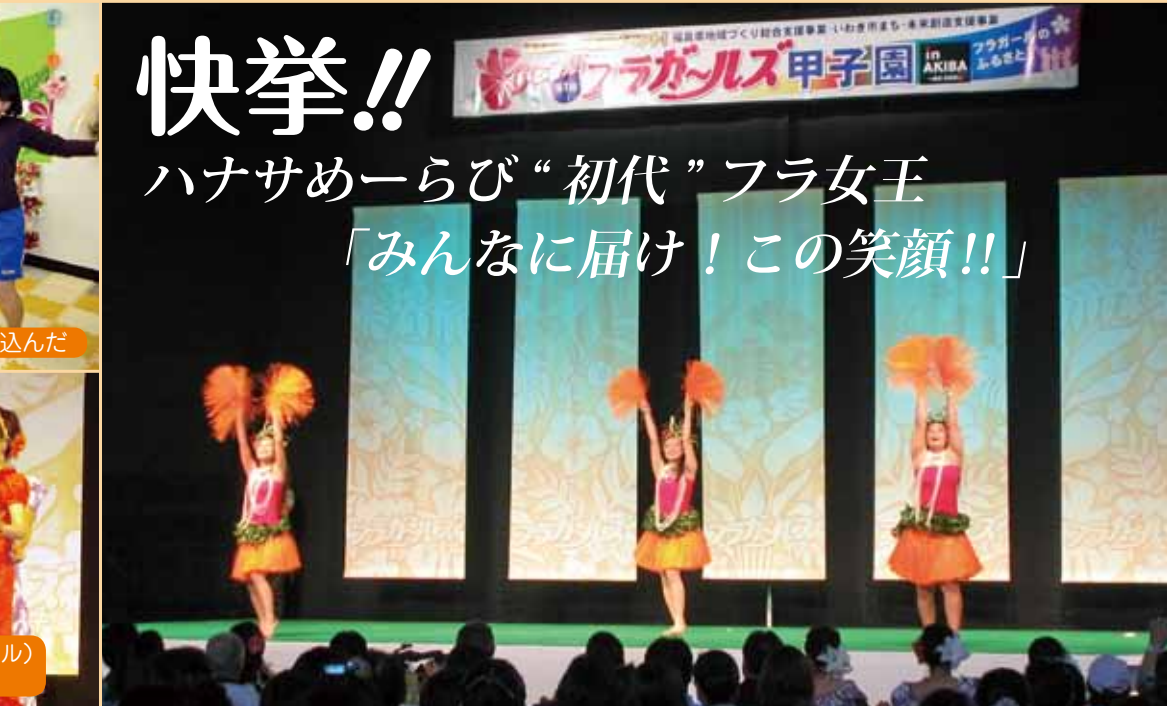
晴れの舞台に向けて日々練習に打ち込んだ



小野恵美子大会会長（初代フラガール）から優勝杯を受け取る幸さん



おねえちゃんたちにつづけ！



快挙!!

ハナサめーらび“初代”フラ女王

「みんなに届け！この笑顔!!」



祝賀会で家族や仲間たちに日本一のダンスを披露



初代女王の証しを手に
(左から幸さん、栄さん、上田さん、中屋先生)

表紙説明

「ハナサめーらび」こと喜界高校フラ3人娘が、第1回フラガールズ甲子園で見事、最優秀賞に輝いた。

大会当日、マスコミは震災被災地の高校生を追いかけ、その夜の全国ニュースや翌日の全国紙でも、脚光を浴びるべき最優秀賞を受賞したハナサめーらびについては、ほとんど触れられなかった。

それでも、これから歴史と数々のドラマを重ねるであろう大会で「初代女王」としてその名を刻み、遠く離れた喜界島で生まれ育った彼女らの“笑顔”が、沈滞ムードにある日本の中心で輝き認められたことこそ、何よりうれしく誇らしい。

(くわしくは12ページに掲載)

CONTENTS

平成22年度決算統計	P4
年金についてお知らせ	P6
シマの話題その1 (各小学校で最後の運動会 田島ナビさん111歳、県最高齢 他)	P8
シマの話題その2 (喜高フラダンス最優秀賞 他)	P12
戸籍の窓・喜界歌壇	P14
島に咲く花	P15
母校訪問 一第7回・上嘉鉄小	P16

JAあまみ役場派出所の業務時間が変わります

喜界町では、公金の支払・収納事務を平成18年度から指定金融機関において実施してまいりました。このたび、金融行政指導を踏まえ、「全国統一事務手続き」により、金融機関のひとつとして「喜界町指定金融機関あまみ農協役場派出所」の現金手続きも見直されることになり、窓口の出納業務の取扱いが下記のとおり変更となります。

つきましては、町民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

変更日：平成23年11月1日より

支払事務：業務開始時刻8：30～午後3：00まで

窓口収納：業務開始時刻8：30～午後4：00まで

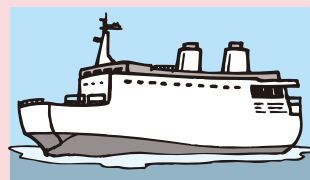
喜界町役場会計課・JAあまみ喜界事業本部

ご存知ですか？フェリー運賃割引制度

平成23年10月1日から、フェリーきかい・フェリーあまみの喜界・名瀬間料金割引制度（離島航路運賃住民割引制度）が始まりました。

制度内容

割引対象者	喜界町住民登録者（本町に住民票を置いている方）
実施期間	平成23年10月1日から平成24年9月30日まで
区間・等級	喜界→名瀬・名瀬→喜界の2等運賃に適用
割引金額	乗船1回につき、大人1,000円、小人500円 ※他の割引制度とは併用できません。



利用方法

各港の乗船窓口にて乗船券を購入するときに、備え付けの「航路運賃住民割引申込書」を記入のうえ、提出してください。その際、喜界町に現住所があることを確認できるもの（免許証や保険証、離島航空割引カード、生徒手帳など）の提示が必要となります。

なお、団体で利用する場合は、喜禎運送店まで問い合わせてください。

※ この制度は、下記乗船窓口代理店以外では、取り扱いできません。

※ 手続きに時間を要するため、フェリーが入港する前に窓口へお越しください。

乗船窓口・問い合わせ先

◆各港代理店

喜界乗船窓口：(株)喜禎運送店 TEL 65-0057

名瀬乗船窓口：マルエーフェリー(株)名瀬事業部 TEL 53-2111

◆奄美海運 TEL 099-222-2338

SABANI 6周年記念LIVE 10/21(金)

会場 サバニ
open 19:00
start 20:00

前売 ¥2,500
当日 ¥2,500
1ドリンク付き



Shy LIVE in KIKAIJIMA 2011

おかげさまで6周年!!
来店の方全員に
ドリンクサービス!!

6周年記念ライブ SABANI

島内・島外からアーティスト多数出演!! 乞うご期待!!

10月22日(土) 入場料500円!



11/7(月) EPO with GUITER 笹子重治

会場 サバニ
open 19:00
start 20:00

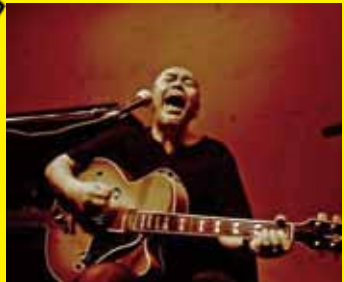
前売 ¥3,000
当日 ¥3,500
1ドリンク別



11/11(金) 近藤房之助and 満鉄 & 金ボタン

会場 サバニ
open 19:00
start 20:00

前売 ¥3,000
当日 ¥3,500
1ドリンク別



近藤房之助 Fusanosuke Kondou

1951年生まれ。日本では数少ないブルース・シンガー。76年京都にて伝説のバンド、BREAK DOWNを結成。90年にはブルース一色に染まったLIVEアルバム「ハート・オブ・ストーン」でソロデビューを果たす。また、同年、企画バンド「B.B.クィーンズ」に参加、テレビ・アニメの主題歌「おどるボンポコリン」をリリースする。この老若男女楽しめるパーティー・ソングは超絶的なセールスを記録し、その年のレコード大賞をも獲得するに至った。コミカルなキャラクターを売りにした芸能界的な活動と、B.B.KING、OTIS RUSH、BOBBY "BLUE" BLAND、STUFFなど海外のミュージシャンと共演する傍ら、日本に於いても数多くのミュージシャンに影響をあたえ続け、コアなファンをつかんで離さないディープな音楽活動の両立を果たしている。

筒井賢 Ken Tsutsui

1972年にバンド「満鉄 & 金ボタン」を結成。数々のコンテストにおいてタイトルを獲得。TV、ラジオ、ライブステージと、県内はもとより各方面で幅広く活躍している。ステージでは、R&B(リズム & ブルース)をベースにポピュラーからスタンダードに至るまで幅広くこなし、オリジナル曲とカバー曲とをうまく組み合わせる演奏する、そのステージ構成は高い評価を受けている。上田正樹、憂歌団、近藤房之助、桑名正博、有山じゅんじ、田中健、かまやつひろしとも共演。1990年にはニューヨークより来日したザ・ドリフターズとの共演を皮切りに、現在も数々の国内外の有名ミュージシャンとのセッションワークをこなしている。また、一方ではプロデューサーとしても活躍し、様々なイベント企画やコンサート、海外のミュージシャンの招聘、ツアー・プロデュースと八面六臂の才能を発揮している。

プレイガイド: ショッピングセンター ふり アイショップ喜界店 喜界島おみやげセンター Aコープ喜界店 上田写真館 米盛ストア(早町) サバニ



ファンキーステーション
サバニ

tel 0997-65-0930
http://www.office-sabani.com



平成22年度喜界町歳入歳出決算

実質収支は約1億5千万円の黒字を確保

国の景気対策事業縮小により歳入歳出ともに減額

町議会平成23年第3回定例会（9月議会）最終本会議が9月22日に開会され、平成22年度の一般会計および特別会計の決算が承認された。

本町財政は近年、県内自治体の中では健全財政を保ち続けているが、全国平均と比較すると、財政力指数や経常収支比率などの数値は厳しい状況である。

その状況を受け、必要な各種事業の実施と同時に、継続的な行財政改革にも取り組んできた結果、平成22年度の実質収支は一般会計で約1億3千万円の黒字となった。

ここで、平成22年度の歳入歳出決算をお知らせする。

平成22年度の歳入総額は、一般会計と特別会計の連結決算で92億9650万円となり、前年から約10億円強の大幅減となった。一方、歳出総額も89億3271万円、対前年比で約12億円の大幅減となった。

一般会計で見ると、歳入総額

平成22年度歳入歳出決算額

(単位:千円)

内 訳	収入済額	支出済額	差引残額
決算総額	9,296,502	8,932,719	363,783
一般会計	5,892,491	5,697,794	194,697
特別会計	3,404,010	3,234,924	169,086
国民健康保険(事業勘定)	1,095,429	1,035,137	60,292
国民健康保険(直診勘定)	70,912	70,912	0
老人保健事業	369	355	14
介護保険事業	878,576	779,353	99,223
後期高齢者医療事業	88,767	88,085	682
老人福祉施設事業	399,600	390,796	8,804
屠畜場事業	1,744	1,744	0
簡易水道事業	570,651	570,580	71
農業集落排水事業	81,918	81,918	0
公共下水道事業	216,044	216,044	0

財政化判断比率(平成19年度から)

年度	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
19	-	-	11.8	101.8
20	-	-	11.7	103.9
21	-	-	12.0	91.3
22	-	-	12.6	73.6
早期健全化基準	15.00	20.00	25.0	350.0
財政再生基準	20.00	35.00	35.0	

各財政指数

(決算統計より)

年度	財政力指数	実質収支比率	経常収支比率
14	0.16	2.2	89.4
15	0.16	1.9	88.9
16	0.16	0.7	88.9
17	0.17	2.8	89.5
18	0.18	3.0	86.5
19	0.18	3.5	86.7
20	0.18	3.9	90.7
21	0.18	3.6	89.2
22	0.17	4.1	88.6
標準値	1に近いほど良い	3~5%程度が望ましい	70~80%程度が標準的

58億9249万円、前年度から約3億3千万円の減。その要因は、次の歳入の項で説明する各種事業にともなう国や県からの交付金や補助金の収入減。町税は5億5358万円(前年度から約一千万円の減)で、使用料や財産収入などを合わせた自主財源は9億1629万円、収入に占める自主財源の割合は15.6%。

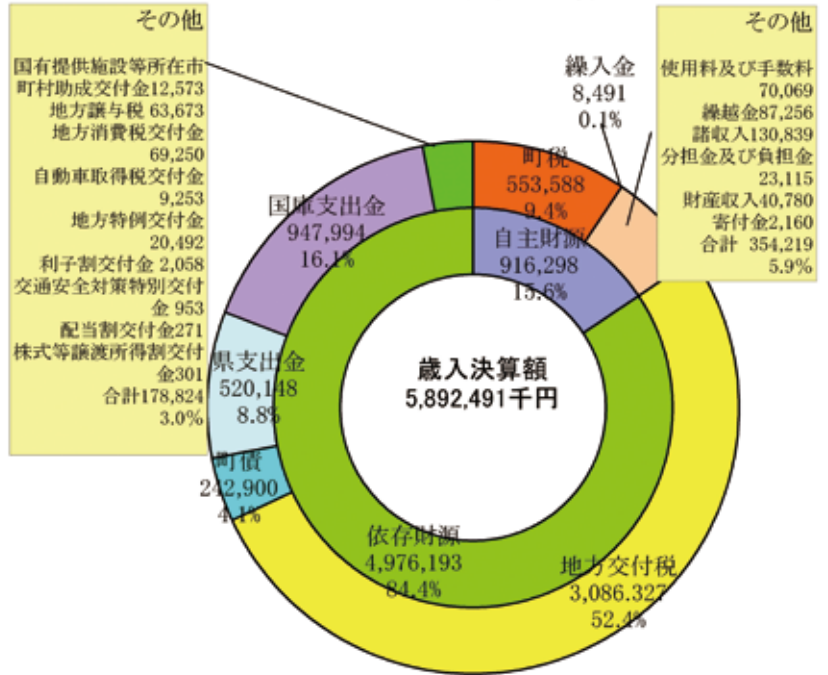
一般会計の歳出総額は56億9779万円、約3億8千万円の減。その主な要因は、国による景気対策事業の地域活性化交付金による道路・学校施設改修や農振興事業などの減少と、21年度にあった町営住宅の着工がなかったため(23年度は宮戸住宅(湾)が着工予定)。

翌年へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支は、1億5614万円の黒字となった(特別会計は別表参照)。

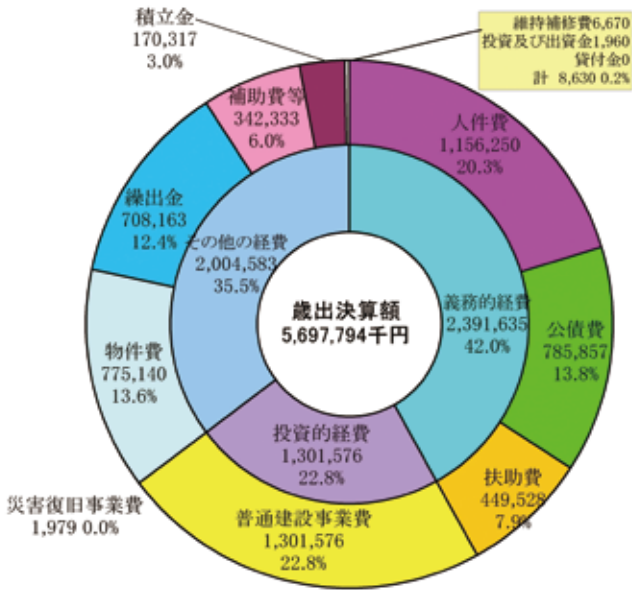
経常収支比率は88.6%となり、前年より0.6ポイント改善された。

また、特別会計を含めた借金返済額の割合を示す実質公債費比率は12.6%となり、対前年比で0.6ポイント上昇した。

平成22年度歳入決算額



平成22年度歳出決算(性質別)



一般会計の収支状況

(単位:千円)

区分	年度	H21	H22
歳入総額	A	6,224,689	5,892,491
歳出総額	B	6,070,433	5,697,794
形式収支額(A-B)	C	154,256	194,697
翌年度への繰越	D	21,718	38,550
実質収支(C-D)	E①	132,538	② 156,147
単年度収支②-①	F	△ 3,464	23,609
積立金	G	101,783	1,638
繰上償還金	H	0	0
積立金取崩し額	I	0	0
実質単年度収支(F+G+H-I)		98,319	25,247

◆平成22年度末地方債(借金)

昨年度は新たに2億4290万円を借り入れ、7億8562万円を返済した。
起債残高は68億2685万円。(一般会計)

◆平成22年度末基金(貯金)

昨年度は2億5143万円を積立て、取り崩しはなく、基金残高は23億8639万円となった。(特別会計を含む)

◎主な財政用語

◆経常収支比率

経常的経費(人件費、物件費、扶助費、公債費、補助費等など)のうち臨時的なもの除いた経費)のために経常一般財源(町税、地方交付税、地方譲与税の使途が特定されないもの)が、どれだけ充当されたかを示す比率を表したものである。比率が低いほど財政構造は弾力性がある(緊急支出や臨時支出、町単独事業に柔軟に対応できる)。

◆実質公債費比率

自治体収入に対する借入金返済額の比率を示す。従来の起債制限比率には反映されなかった一般会計から特別会計への繰出金も含まれる。18%を超えると起債の際には県の許可が必要となり、25%を超えると起債が制限され、財政健全化計画を定めなければならない。財政の健全度を測る上で最も重要な指標。

◆地方交付税

どの自治体に住んでも行政サービスに格差が生じないように



に所得税、法人税、酒税、消費税、たばこ税などの国税の一部を財源として、人口や面積等に応じて道府県、市町村に交付するもの。

◆町債

町が財政不足を補うため長期にわたり借り入れる借入金(一般家庭でいえば家や自動車のローンなど)。

◆特別会計

国民健康保険事業や下水道事業のように、保険料や使用料などの収入で運営していく事業(独立採算)について、その事業にかかるお金の流れをわかりやすくするために、一般会計とは別に会計を設けたもの。

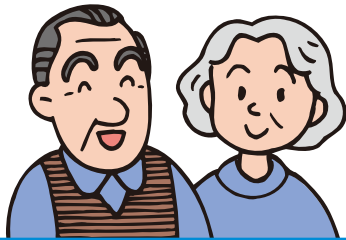
◆繰出金

特別会計の収入不足のため、一般会計から繰り入れたもの(諸支出金)。

国民年金貸付基金制度をご存知ですか？

喜界町では、国民年金被保険者の年金受給権を確保するため、国民年金保険料の一部または全部を貸し付ける「国民年金貸付基金制度」を設けています。

対象者………喜界町に在住している国民年金任意加入者（満60歳から満65歳まで）で、受給要件の月数(300月)に満たない方



お問い合わせ先

喜界町役場 住民課年金係

☎ 65-1111 (内線 30・33・984)

ご存知ですか？「年金保険料の納付が困難なときは・・・」

申請が遅れると、障害基礎年金等が受けられない場合がありますので、お早めに手続きをしてください。

所得の少ない方は	30歳未満の方は	学生の方は
保険料免除制度	若年者納付猶予制度	学生納付特例制度
所得に応じて「全額免除」、一部納付(「4分の1納付」、「半額納付」、「4分の3納付」)の4段階の免除制度があります。	30歳未満の方に限り、利用できる制度です。	在学期間中の保険料を社会人になってから、納めることができます。
失業などにより所得(収入)が少なく、保険料の納付が困難なときは、	就職が困難などの理由で、保険料の納付が困難なときは、	学生本人の前年所得が118万円以下の場合、
↓	↓	↓
役場の年金窓口(住民課)に 申請 し、日本年金機構で前年所得などを審査して、 承認 されると、		
↓	↓	↓
その期間の保険料の全額、4分の3、半額、4分の1の納付が免除されます。 ただし、「申請者本人」、「申請者の配偶者」、「世帯主」のいずれもが前年所得などの定められた基準以下であることが条件です。	その期間の保険料の納付が猶予されます。 ただし、「申請者本人」、「申請者の配偶者」のいずれもが前年所得などの定められた基準以下であることが要件です。	その期間の保険料の納付が猶予されます。 ※ 夜間部、通信制課程、定時制課程も対象となります。 ※ 各種学校は、修業年限が1年以上で、都道府県等の認可を受けている学校が対象となります。
継続申請もできます 申請時のご希望により、翌年度以降も継続して、免除・納付猶予の審査ができます。 (注)失業などを理由として承認された方や、4分の1納付、半額納付、4分の3納付を承認された方は、翌年度も申請が必要です。		申請は毎年必要です 学生納付特例を承認され、翌年度も同じ学校に在籍する方は、「学生納付特例申請書(ハガキ)」が送付されます。必要事項を記入し、返送することにより申請手続きができます。

法により、年金保険料が免除される場合もあります

障害基礎年金(または障害厚生年金・障害共済年金)の1級・2級を受けているときや、生活保護法による生活扶助などを受けているときは、届出により保険料の全額が免除されます。

お気軽に、役場住民課窓口までご相談ください。

年金相談会の案内

年金に関する質問に専門員が
お答えします。

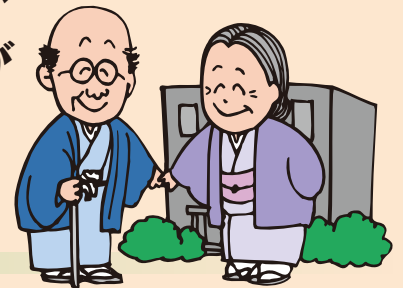
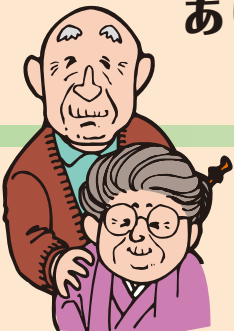


日時 平成23年11月 9日(水) 13時から17時まで
11月10日(木) 9時から13時まで

会場 喜界町役場 トレーニング室

ご注意

当日は、混雑が予想されますので
整理券をお配りいたします。また、
お待ちいただく場合や時間の限りが
ありますのでご了承ください。



【問い合わせ】

喜界町役場 住民課 年金係
65-1111 (内線33・984)

シマの話題

その1

田島ナビさんが111歳で県内最高齢!!

伊藤知事から祝状や記念品を贈られる



祝状を手に記念撮影を受けるナビさん

敬老の日（9月19日）に前後して、各集落で敬老会や町からの敬老祝い金・記念品の贈呈などがあった。その一環として、老人ホーム喜界園では8月22日、同園に在所する田島ナビさん（荒木出身）の県内最高齢となる111歳を祝う会が、家族らも招いて開催された。

田島さんは明治33年8月生まれ。7男2女を育て上げたまさしく「明治の女」で、現在では孫28人、ひ孫56人、やしやご35人に恵まれて

いる。

県内最高齢者には、県知事が直接祝い状を手渡すことが多いが、折からの台風による悪天候や公務多忙により樋渡真人県喜界事務所長が代役を務めた。田島さんは、「あなたは鹿児島県の最高齢者であり誠に慶賀にたえません」などと記された祝状をしっかりと受け取った。

祝う会に参加したひ孫の輝政和さんは「111歳まで元気でいてくれてありがたい。これからもずっと長生きして欲しい」と喜んだ。

本町の80歳以上の年齢構成は、80歳代807人、90歳代171人、100歳以上4人となっている（9月1日現在）。

農業青年クラブや商工会 青年部などが異業種交流

農業青年クラブ（益田幸直会長）と商工会青年部（榮浩二部長）は



多様な業種の若者が意見交換した

スグラービーチで開催した。

交流会はバーベキュー方式で行われ、徳洲会病院やJAあまみ、県喜界事務所の職員など44人（女性16人）が参加した。また、事前に参加者の趣味や好きな芸能人などを記入するプロフィールカードも集められた。

乾杯のあいさつに指名された益田雅之さん（Aコープ）が「たがいに幅広い話題で交流を深め、職業の垣根を越えて若い力を合わせて島を盛り上げよう」と力強く訴え、会は始まった。

それぞれ自由に歓談する中、合間には西商店（西徹彰さん）が三味線を片手にステージに上がり、型にはまらない独特の世界を展開して場を温めた。さらに、独身組自己紹介のコーナーでは「今日

は素敵な女性が多いので、何とかメールアドレスをゲットしたい」との参加男性の宣言に激励の声が飛ぶなど、大いに盛り上がった。農業青年クラブの益田会長は「普段は触れ合う機会が少ない者同士が様々な意見や情報を交換し、仕事に活かすことで島興しにつながれば。今後もこの輪を広げたい」と話した。

「コンビニ強盗に備えよう」 アイショップで防犯訓練

コンビニエンスストア強盗に備える訓練が9月9日、湾のアイショップ喜界店であった。同店やAコープ喜界店の従業員らが訓練の様子を見守り、奄美警察署喜界幹部派出所の有得敏昭所長から強盗対策を受けた。

訓練では、帽子にサングラス、マスクで顔を隠した強盗に扮する警察官が入店し、店内を下調べをして店外へ。数分後に再入店し、店内を物色しながら周囲の様子をうかがう。数分後、客を装って店員に話しかけながらレジカウンターに侵入すると、いきなり「カネをだせ。レジを開ける」などと怒声をあげながら模造包丁を突きつけ、現金を奪って逃走した。

直後に店員は警察に通報し、犯人の身長や服装などの特徴、逃走



訓練とはいえ緊迫した空気が張りつめる

した方向などを伝えた。訓練後、有得所長は「何よりも店員や他の客の安全が大切」、「必要以上に顔を隠した客には『顔を見せて』と声かけを（犯行防止）」、「不審な客には注目して、何を触ったか確認（指紋採取のため）」、「こまめに床の拭き掃除を心がけて（足跡を残すため）」などと呼びかけた。訓練に参加した同店店員は「訓練とはいえ怖かった。不審な客への対応や事件前後にのるべき行動など勉強になった」と話した。今年に入り、県内では8件のコンビニ強盗が発生し（訓練日現在）、5月には奄美市でも発生している。

町内各小学校で ”最後”の運動会

来年度の学校統廃合をひかえ、9月25日と10月2日、各小学校で最後となる運動会があった（上嘉鉄小は二中、上幼と合同）。各学校で島内外の卒業生が多数参加するなど地域全員参加で母校の名残を惜しむ中、学校関係者やPTAからは年代別行進や年代別リレーなどを実施、児童らは練習を重ねた数々の演技を披露し、様々なプログラムで最後を飾るにふさわしい運動会となった。



二中・上小・上幼合同 (9月25日)



小野津小学校 (10月2日)



荒木小学校 (9月25日)



坂嶺小学校 (9月25日)



早町小学校 (9月25日)



湾小学校 (10月2日)



志戸桶小学校 (9月25日)



阿伝小学校 (9月25日)

最後に全員で記念撮影



滝川小学校 (9月25日)

教育委員会のお知らせ

学校へ行こう！

地域が育む「かごしまの教育」県民週間

鹿児島県教育委員会は、学校・家庭・地域社会のより一層の連携と協力の下に、県民一人一人が鹿児島島の教育について考える気運を高め、本県教育の充実と発展を図るため、地域が育む「かごしまの教育」県民週間を設けています。

この週間において、保護者・地域住民への学校の開放等、開かれた学校づくりへの取組などがなされるよう、町教育委員会でも積極的に後援しています。各学校の主な取組について左に示しました。子どもたちの学校でのがんばりを、ぜひご参観ください。この週間は、十一月一日から七日まで設定してあります。

期 日	主な取組の紹介
10月30日(日)	学習発表会(坂小)、(荒幼小)、(滝小)
11月1日(火)	「ようこそ先輩(キャリア教育)」(志小、小小)、 「大島軸体験学習」(志小) 「高齢者とのふれあい給食」(阿小)、「ふれあい給食」(二中)
11月2日(水)	「祖父母とのふれあい参観」(志幼) 学習発表会(小幼小)「ふれあい給食」(滝小) 「ワンフェスティバル」・「給食試食会」(滝小)、 軸実習活動(上小) 「お年寄りとのふれあい活動・給食」(志小)
11月3日(木)	「校内文化祭」(早中)「昔の遊びを知ろう」(上嘉鉄小)
11月4日(金)	「食文化伝承」(滝幼)、「高齢者とのふれあい活動」(荒幼)、「伝承遊び」(小幼) 「ひびけ、みんなのハーモニー」・「かがやけ5年生・はばたけ6年生」(滝小) 「お年寄りとの交流給食」(荒小)、「高齢者とのふれあい交流学習・給食」(小小)
11月6日(日)	「幼・小・中・校区合同惜別文化祭」(上幼小、二中)、「学習発表会」(早幼小) 「志戸桶フェスタ」(志幼小)、「学習発表会・校区文化祭」(阿小) 「閉校記念文化祭」(一中)
11月7日(月)	「手作りロボット講座」(滝小)(小小)、「もの作り教室」(滝小) 「地域の先輩に学ぼう」(小小)

町子連の2大行事で親睦を深める

第35回喜界町子ども会大会

本年度から従来の子ども会大会を大幅に改め、親睦を目的としたグラウンドゴルフ大会と伝統芸能の発表を新たに加え、革新した『子ども会大会』を8月21日(日)に実施いたしました。

これは、既存の単位スポーツ少年団がきかい100スポーツクラブに移行したこととともない、子どもたちの伝統芸能伝承活動の場を確保することや近年、方言・島唄・八月踊りなどの伝統文化が消えかかっている事を危惧し、継承を図るために



改善を加えたものです。上嘉鉄校区の子どもたちが合同で披露した伝統芸能ソーバン踊りの模様

今回からの試みということもあり、8団体のみの参加となりましたが、育成者や地域の方々の指導もあつて、本格的な舞台発表に会場全体が見入る場面もありました。

また、伝統芸能の発表終了後にはメンハナ公園に会場を移し、普段、活動拠点が違う子ども同士でチーム編成し、グラウンドゴルフで親睦を深めました。参加した子どもたちは、残り少ない夏休みの余暇を有意義に過ごしました。

第35回青少年ふるさと大会

夏休み最後の日曜日となる28日、夏の風物詩である青少年ふるさと大会を開催し、中・高・青年がソフトボールとバレーボールで世代間交流を深めました。

た。

今年、ソフトボール競技に11チーム(昨年度比5チーム増)、バレーボール競技に8チーム(昨年度比3チーム増)と育成会役員や青年の方々の御尽力により多くのチームの参加があり、例年以上の盛り上がりを見せました。



3会場で熱戦が繰り広げられたソフトボール競技の予選(第一中学校会場)

〈試合結果〉

- ソフトボール競技
 - 優勝 湾 チーム
 - 2位 赤 連チーム
 - 3位 志戸桶チーム
 - 〃 佐手久チーム
- バレーボール競技
 - 優勝 赤 連チーム
 - 2位 荒 木チーム
 - 3位 湾 Aチーム
 - 〃 嘉手浦チーム

「しま一番コンテスト」 を開催します!

多様化する消費者ニーズに対応した商品作りや、土産品等の開発・地域資源を活かした各島いち押しの特産品づくりを促進するとともに、生産者の技術向上と商品開発意欲を高めるために「しま一番コンテスト」を実施し、観光客等の誘客及び地場産業の振興に資することを目的とします。

募集部門

スイーツ部門

弁当・惣菜部門

加工食品部門

工芸品部門

応募締切

平成 23 年 11 月 4 日 (金) 必着

申込書類

「しま一番コンテスト募集票」

(役場企画課に用意しております)

申込先

〒 894 - 0023

奄美市永田町 17-1

奄美群島観光連盟

TEL: 0997-52-6032

FAX: 0997-52-9618

e-mail: amami@amamikankou.jp

申込方法：郵送による

(ファックス不可)

審査員

○ 奄美群島特産品開発アドバイザー
内田 勝規氏

○ その他審査員

審査会開催日

平成 23 年 12 月 8 日 (木)

15:30 ~ (予定)

出品商品のフォローアップ

希望者を対象に審査員による出品商品に対しての商品のフォローアップを行います。



参考資料写真

県特産品コンクール 2010 入賞商品

上：食品部門

下：工芸部門

フラガールズ甲子園 初代女王に輝く



開会式で緊張気味のハナサめーらび

喜高生「ハナサめーらび」最優秀賞!!

高校生によるフラダンス全国大会「フラガールズ甲子園」の第1回大会が9月4日、東京秋葉原で開催され、「ハナサめーらび」こと喜界高校3年生の3人が抜群の笑顔があふれるダンスを披露し、最優秀賞に輝いた。

メンバーは、中屋輝子さんが主催する「ワヒネ・オ・カラー喜界フラ教室」でフラ（ダンス）を学ぶ上田昂のさん、栄菜々子さん、幸可菜恵さん。

3人は3月に照準を合わせていたが（本誌3月号8ページ参照）、中止を知らされても開催を信じ、町内の各イベントに参加しながら、部活動やアルバイトの後に練習に打ち込んだという。中止の一報を聞いたときは「残念というより、福島のフラの仲間が心配だった」という3人は、9月開催の知らせに「うれしくて、さらに練習に力が入った」と振り返る。

大会は、本場福島県勢を中心に全国から13校が参加し、東京・福島島の両知事やいわき市長らが祝辞を寄せる中、前夜祭から盛大に行われた。



観客（シマツチュ）の祝福に応える3人

3人の踊りは、課題曲で「笑顔・バランス」・「衣装」などの5項目すべてで満点。自由曲でも一位で、文句なしの完全最優秀賞。審査員からは「笑顔が特に素晴らしい、被災地も勇気づけられる」と最大級の評価を受けた。

3人は「笑顔を絶やさぬよう楽しんで踊れた。舞台から降りたときは充実感があつた」というものの、「まさか最優秀賞とは」と一様に驚き、中屋さんも「審査員全員が本家本元の福島の方なので、ここまで評価していただけたのは」と感激し、「会場では多くの島出身者から『チバリヨ!』と声援をいただいた。子どもたちの力になったのでは」と感謝した。ただ、「後に続く1・2年生がいないのが残念」と付け加えた。

11月は児童虐待防止推進月間です!

11月は児童虐待防止推進月間です。「おかしい」と感じたり、児童虐待を発見したときは、**児童相談所 (53 - 6070)**、**福祉事務所 (65 - 0114)**、**保健福祉課 (65 - 1111 (内線 37))**に相談(通告)してください。(通告は義務=権利) あなたも、児童虐待防止ネットワークの一員です。



「守るのは

気付いたあなたの

その勇気

大会を終えて3人は「家族や応援してくださった方々に感謝。フラは踊ると楽しくなるので、卒業しても続けたい」と元氣よく、最高の笑顔で「声を揃えた」。

なお、同フラ教室では11月12日(土)に自然休養村で「フラ発表会」を開催し、あわせて震災被害を受けたフラダンス甲子園事務局への支援活動(カンパ)も行うという。

ご存知ですか? 10月17日~23日は行政相談週間です

行政について、困っていることや分からないことを、行政相談委員に相談してみませんか?

この度、行政相談週間行事の一環として、次のとおり行政相談所を開設しますので、お気軽にご相談ください。相談は無料で、秘密は守られます。

- 日 時: 平成23年10月23日(日) 午後1時30~午後5時
- 場 所: 役場研修室
- 行政相談員: 園田 直樹さん(喜界町赤連) TEL65-3663



今では引っ張りだこの3人(喜界園盆踊り)

すこやか ニコーズ

あなたのココロは健康ですか？

ストレスの多い近年、生涯のうちで5人に1人は精神疾患にかかると言われていきます。高血圧や糖尿病などと同じように身近な人が、また、あなた自身がかかるかも知れません。

早目の対応が大切！

***気づきが大切。**

不眠や不安が続くことが主な最初の症状。他にも緊張やイライラ、幻聴など様々です。

こころの病気は自分自身では気づかないことも多く、周囲が「あれ？」と気づくことが多いのが特徴です。

***早めの相談や治療で治りやすくなります。**

正しい理解が回復を後押し

*休養が大切。焦らず、時間をかけて。

*周囲の過干渉や非難は回復を遅らせます。温かい声かけや見守りが大切です。

***支える人を増やそう**

心配事を話せる人をもったり、悩みを分かち合える仲間と交流したりすることも大切です。

こころの病気を正しく理解し、誰が病気になっても地域で安心して暮らせる社会にしましょう。

【医療機関】

島内でも精神関係の専門外来があります。

・奄美病院精神科

(場所：喜界町国保診療所)

問い合わせ先：すこやかセンター (Tel 65-13522)

・喜界徳洲会病院・心療内科

(Tel 65-11100)

*くわしくは電話等でお問い合わせください。

【相談機関】

・県精神保健福祉センター

(Tel 099-218-4755)

・名瀬保健所(地域保健福祉課)

(Tel 57-7243)

・すこやかセンター(役場内)

(Tel 65-13522)

【その他関係機関】

・小規模作業所ほっと館

(Tel 65-4511)

・精神しようがい者家族会(ごまの会)

連絡先：ほっと館 (Tel 65-4511)

厚生労働省ホームページ

「みんなのメンタルヘルス

総合サイト」を知ることから始めよう！

(<http://www.mhlw.go.jp/kokoro/index.html>)

医師会健診のお知らせ

【特定健診・長寿健診】

対象者：40歳～75歳未満の

国保加入者と75歳以上の

の方

75歳以上の受診券が届いてない

方で、ご希望の方は、ご連絡くだ

さい。

【大腸がん検診】もあります。

対象者：40才以上

検査容器を当日配布。

大腸がん検診のみご希望の方

は、容器をご自宅へお送りします

ので、ご連絡ください。

期間：10月22日(土)～

10月26日(水)

★場所・時間等については、

すこやかセンターにお問い合わせ

合わせください。

9月は健康増進普及月間 10月はピンクリボン月間

運動会シーズンを迎え、すっか

り秋も深まってきました。

秋といえば…

食欲の秋、運動の秋、読書の

秋、と様々ですが、その中に、せ

ひ健康の秋も加えていただきたいです。秋の夜長、もちろん読書もいいですが、ご自分や、ご家族の健康について、家族みなでお話しされてみていいのではないのでしょうか。



ピンクリボンは乳がんの早期発見・早期治療で乳がんによる死亡ゼロをめざすシンボルマークです。

今年度は、喜界町では乳がん検診はありませんので、月1回の自己検診で早期発見に努めましょう。あなた自身のために！そしてご家族のために！

歯が抜けちゃった!!
どうしよう!!

そんな時知って

よかった応急処置法



固いものにぶついたりして、歯が抜けてしまったことはありませんか？そんな時はもちろんすぐに歯医者さんに行くことが大切です。ここでは、歯医者さんに行くまでの間にやるべきことを紹介します。

怪我などで歯が抜けた場合、骨と歯をつないでいる「歯根膜」が断裂します。この時、抜けた歯の方についている「歯根膜」が生きていれば、抜けた歯を元にもどすことができます。この「歯根膜」は乾燥に弱く、口の外ではおよそ30分くらいしか生きていません。「歯根膜」を長く生かしておくためには

●**抜けた歯を口の中に入れておく**
(飲み込んでしまわないように、ほつべたの内側に入れるとよい)
または

●**牛乳に浸ける**

などの対処が最良です。(歯の保存液というものもあるようです。)そして大至急歯医者さんに行きましょう。正しい処置で大切な歯を守りましょう。

※むし歯や歯周病、乳歯の生え替わりによる歯の脱落はあてはまりませんのでご注意ください。

喜界歌壇

〈ミニミニ会〉

蝉しぐれあびて佇む池の辺に
秋の音ただよう風わたりくる

嶺倉 祝子

つれづれに遠き思いをたぐり寄す
こぼれ咲きいる夜の百日紅

林 蓮香

庭先に咲けば人の目を引くに
吾がサルスベリ裏庭に咲く

有村 道子

夏衣着し母すでにあらざれば
夕空かざし咲く百日紅

平尾 チヨ

子孫去り声無き我が家に浮袋
水中めがねはそのままにあり

弥島 幸子



〈萌葉会〉

軒先の小庭にゴーヤ実り生り
眺めて楽し涼風呼ばむ

前田喜代美

事終えて屋の西空に夕影の
いつくしみ思い心いやしぬ

島崎 久代

満天の星空眺めわが内も
やつと心にゆとりあるまじや

平島 初子

盆祭り三味のリズムで踊りだす
はまゆりの心清けきなりぬ

井澤紀美子

これの世に耐え来しことは福とな
り今穏やかに生きて楽しむ

美代 イシ

忍音の背戸に雀が止まりたり
逢ひみでの契り恋まみゆ二羽

豊島 瞳

喜界町の推計人口

(平成23年10月1日現在)

世帯数・・・3,621 戸 (△1)

人口・・・8,085 人 (△8)

男・・・3,866 人 (△4)

女・・・4,219 人 (△4)

() は前月比

戸籍の窓

こんにちは

赤ちゃん



氏名 保護者 住所

吉山 仁華・喜弘・湾

倉橋 海友・憲司・塩道

井料 結理・正貴・赤連

阿久根百加・健太・湾

(結婚なし)

ごめい福を お祈りします



住所 氏名 年齢

湾・石田 マン・97才

湾・柴田キヌエ・97才

浦原・松岡 博一・84才

手久津久・新納キミ子・90才

手久津久・中村 忠賀・70才

上嘉鉄・川崎 一俊・64才

上嘉鉄・徹 カメ・83才

上嘉鉄・安 イシ・98才

中間・生駒 忠・94才

社協だより

■香典返し(敬称略)

埼玉県在住(中間出身) 勝田 照男

羽里 平 恵子

湾 石田 要

浦原 松岡 富枝

手久津久 中村江津子

東京在住(上嘉鉄出身) 森田 悦史



『税で創る、

あかるい未来』

10月末日は、

町民税3期分

の納付期限です。

納期内に必ず

納めましょう。

今月の
ウヤフジ訓 ⑭

ヌリリバ

(ぬれるなら)

ズップイヌリ

(びしょぬれになれ)

解説

「物事をするならば徹底してやれ」の意味。中途半端に途中で投げ出すことをいましめるムヌイツキ(教訓)である。

ヤマトのことわざでは、『蛇の生殺しは人を噛む』、『四角な座敷を丸く掃く』などが中途半端をいましてる。英語のことわざでは、『Never do things by halves』が同じ意味となる。

ショウキズイセン(鍾馗水仙)

九州、四国から南西諸島、海外では台湾や中国南部に自生するヒガンバナ科ヒガンバナ属の多年草。ヒガンバナ属の英名は、花の形や台風が多い時期に開花期を迎えることから「ハリケーンリリー（台風百合）」であるが、ショウキズイセンは花の色から「ゴールデンハリケーンリリー」と呼ばれる。

ヒガンバナ属は毒草であるが、ソテツと同様に救荒作物として食用とされた。種子を持たないにもかかわらず、日本各地に広がったのは、村落で飢饉対策として栽培されていたからとされる。

ヒガンバナ属の花言葉は「悲しい思い出」「想うはあなた一人」「また会う日を楽しみに」など多数ある。(写真：富 充弘)

名前にある「鍾馗」とは、閻魔や阿修羅のような形相を持つ中国の民間で伝承される神で、日本でも学問や疱瘡（天然痘）祓いの神として、古くから庶民に親しまれた。ただ、伝説上や仏教上の神仏と違い、実在した人物とされている。

鍾馗は、中国が唐の時代、終南山という地に住む青年だった。彼は高級官吏となるべく最難関の試験

を受け、見事に首席で合格し、その証しである「状元」の称号を受けた。ところが、時の玄宗皇帝に大きな体と髯面の悪人相を嫌われ、状元の称号を取り消され、試験も不合格とされた。鍾馗は絶望し、ついには自ら命を絶ってしまう。

その後、玄宗皇帝はマラリアにかかり病床につく。高熱の中で皇帝は、自分に取り憑く多くの悪鬼を退治する大男の夢を見る。皇帝が夢の中で大男に名を聞くと「私はあの時の鍾馗です。手厚く葬られたので、その恩に報いるために天下国家の災いを除きます」と話したという。

夢からさめると、玄宗皇帝の病は不思議と全快していた。皇帝は自分の行いを深く悔やみ、夢で見た鍾馗を画家に描かせ、命の恩人と信じ、神として祀ることにした。以来、鍾馗は学問の神、無病息災の神となった。

その外見により、絶望のうちに短い生涯を閉じた鍾馗は、頭脳明晰かつ努力家であり、心根の優しい青年であったのだ。

島に咲く花

vol. 40



ニラ(薺)



東南アジア原産でネギ科ネギ属の多年草。奈良時代に編まれた『古事記』で加美良（かみら）、『万葉集』では久々美良（くくみら）、『正倉院文書』では彌良（みら）の名でニラの記述があり、その後、「みら」がなまって「ニラ」になったとされる。シマユミタでは「ピラ」など。

食材としては、スタミナ料理の代名詞「レバニラ炒め」でわかるように栄養に富み、滋養強壮作用がある。

花は純白で可憐な姿をしているが、「ギョーザ食

べた？」と聞きたくなるほど、ニラそのままの臭いを漂わせている。ただ、その臭いのためか、花に誘われる昆虫は多い。

花言葉は「多幸」「星への願い」。



母校訪問 おわいでは永遠に⑦



上嘉鉄小学校

学校概要

上嘉鉄小学校の前身は明治10年、樺下等小学校として設置される。その後、数度の学制変更をへて同35年、上嘉鉄尋常小学校となる。

昭和16年、国民学校令により上嘉鉄国民学校と改称され、戦後の学制改革により昭和23年、喜界町立上嘉鉄小学校となつて現在にいたる。現在では、島の中でも特に郷土愛、愛

校長：松永幸二（第34代）、教職員10人・児童数31人・学級数4



〈校訓〉
強く
明るく
たくましく

児童数等の推移

年度	児童数	学級数
昭和43	311	10
47	260	9
50	236	8
55	101	6
平成元	80	6
5	76	6
10	58	6
15	25	4
21	38	4

校心に厚い校区住民に支えられ、校区を同じくする中学校や幼稚園と連携しながら、学校運営を図っている。児童たちの特長はあいさつのよさ。学校内外での「立ち止まって元気いっぱい」のあいさつが気持ちいい」と校区住民や来客者などから評価されている。

また、「二校一運動」として「朝のかけ足」があり、走った距離を児童たちはパソコンに入力し、「あと何周で大阪に着くかな」などと楽しみながら取り組んでいる。

全校児童でつくる鼓笛隊もあり、初めて楽器にさわる一年生や音楽が苦手な児童も「全員参加に意義がある」と懸命に練習に取り組み、校区運動会や町民体育祭などで活躍している。なお、他校区に増して愛校心の強



しっくい瓦ぶきの校舎（昭和10年代）



運動会には欠かせない上小鼓笛隊



上嘉鉄伝統のソーバン踊りを老人ホームで披露

い地域住民やPTAからは、幼・小・中校区で合同して開催する運動会をはじめとする学校行事にも積極的に参加し、最後となる今年の運動会や文化祭は、趣向を凝らした出し物を予定し、教育委員会とは別に、閉校記念誌を発行も予定しているという。

校歌

作詞 福岡 正信
作曲 武田恵喜秀

一 太平洋の 水青く
朝夕仰ぐ 百の台
光あふれる 学び舎に
はげむ子われら 肩くんで
希望にもえる 上嘉鉄校

二 喜界が島の ひながしの
湾とうぼるの 緑はえ
立てる学び舎 窓白く
強い子われら 胸はつて
力あふれる 上嘉鉄校

三 流れつきせぬ 真清水の
清き心を 範として
かがやくひとみ 夢若く
伸びる子われら はつらつと
理想はかおる 上嘉鉄校



ウーヌー作りにも毎年取り組んでいる